

# OGAKI ひるば

OGAKI JUNIOR BOARD



第44年度 第3号  
大垣青年重役会  
平成21年10月26日発行  
<http://www.ojb.jp>

第44年度スローガン 『温故知新』先人から学べ！ 自己の経営進化論を探究しよう

～第44年度10月例会～

## 演題：『戊辰（ぼしん）戦争に学ぶ 指導者の決断』



羽田会長挨拶



- ◎講 師 …… 桑名歴史案内人の会 会員  
高橋 省吾 先生  
◎と き …… 平成21年10月9日（金）  
◎と ころ …… 大垣フォーラムホテル 金生の間  
◎出席者 …… 正会員27名

▲高橋先生には、戊辰戦争における大垣藩・桑名藩・会津藩の担った役割や、それぞれの藩の指導者の決断により歴史がどう動いたかを分かりやすく説明していただきました。



### 『ご講演を拝聴して』 近沢 正

戊辰戦争とは、勝てば官軍の薩長に屈するかどうか、その1点に集約されてしまうのではないのでしょうか。大政奉還から、新政府による東北諸藩への処罰が終わるまで。そこに見られたのは慶喜の優柔不断ぶり。薩長と戦うなら戦う、恭順するなら恭順すると一貫してやればいいものを、身内も欺いて保身に走っていたのではと思えました。

幕府終末の危機ながら、慶喜はそれを乗り越える意欲も能力もなかった。大政奉還という歴史上の大きな出来事ながら、徳川家は何も失わなかったと言うことも意外な事実。慶喜がもっとしっかりしていれば、政府軍がもうちょっと冷静であれば、不幸な戦争を避ける機会は、いくらでもあったのではと思う。

戦争に走った決断、その決断のために領民の家が焼き払われ、双方の労役にかり出されたりしていく。藩としても、やりたくなかった戦争をする羽目になる。江戸城が無血開城したことにより、薩長軍の振り上げたこぶしをどこかに向けなければならない。そんな理不尽な戦争に向かわせてしまった指導者の決断、そこから起こる悲劇を知るにつれ、その決断の重さを思い知りました。



### 『指導者としての判断力』 寺倉 毅

10月講演を拝聴し、戊辰戦争とは何だったのかを改めて考えさせる大変興味深い講演でした。

私のなかでは漠然とこういった歴史があったとながされていましたが、今回の講演を拝聴し戊辰戦争についても一度勉強してみました。

藩主の立場やしがらみなど多様な人間関係など知ることができました。

大垣藩・桑名藩・会津藩のとった行動は三者三様でいち早く戦況を分析し今後につなげた大垣藩、トップ不在のままながされた桑名藩、自分の思いで戦った会津藩ではないかと思えます。

今、経営者たる立場となり戊辰戦争で学ぶことはトップとしての正しい判断力・決断力の大切さを学びました。

貴重なご講演ありがとうございました。

## ニューメンバースクール

10月2日(金)19:00より『寿司会席たつみ』さんでニューメンバースクールが開催されました。



- ▲渡邊實特別会員をお迎えし、ご自身の経験から学んだことや、OJBの歴史について語っていただきました。また、OJBの会員としての心構えを教えてくださいました。
- ▼4名の新入会員の皆様に、OJBへ入会した経緯や、今後の活動への意気込みを語っていただきました。



足立 貴保 会員



片桐 大介 会員



小林 知成 会員



田端 隆 会員

## ニューメンバースクール2次会

ニューメンバースクール終了後、場所をクラブ天上へ移し、2次会がスタートしました。

引き続き渡邊特別会員にもご参加いただき、和やかな雰囲気の中で、研修旅行や委員会活動の思い出話に花が咲きました。



- ▲笑いを交えながら研修旅行の思い出話を語る渡邊特別会員。



渡邊特別会員に続き羽田会長も研修旅行の楽しさを新入会員に力説！

参加された新入会員からも、「是非、研修旅行に参加したい」との声をいただきました。

## 第1回

## 企 業 訪 問

by 第44年度研修委員会

## 近江リース株式会社

第44年度研修委員会では、地元企業を訪問させていただきその企業の事業内容や特色、今後の将来像などをインタビューし、OJBひろばで報告していきます。

第1回目は、今年度の新入会員でもある足立貴保会員の会社『近江リース株式会社』さんにお邪魔しました。



今回よりはじまりました会社訪問、記念すべき第一回目は、夏は大垣市民プールから子供たちのはしゃぎ声が聞こえ、窓からは新幹線を眺めることができるロケーションに位置する“近江リース株式会社”さんを訪問いたしました。

インタビューの為に用意していただいたお部屋は、なんと社長室。重厚なソファや趣のある材質の社長机から社の歴史を感じとっていたところ、設立は昭和48年2月とのこと。偶然にもインタビュワーである私と同じ年齢、妙な親近感を憶えましたが、社長は今回ご不在で、お会いすることが出来ませんでした。社長室の様子から、部屋にとどまらず飛び回っている活動的なご様子が伺えました。



▲インタビューは、終始なごやかな雰囲気の中で行われました。

お話を伺ったのは、今期入会された足立会員。3年前に入社され、現在では主に営業としてご活躍の様子。穏やかな語り口で、顧客からの信頼も厚いのではと思われました。

レンタルマット、掃除用モップ・玄関マットなどのレンタル業務を主とし、小売店舗だけでなく油汚れホコリ汚れのひどくなりがちな工場なども主な顧客とされているようです。

その後、隣接する工場を見学させていただきました。目に飛び込んできたのは、素人には何をやるものなのか分からない巨大な機械。足立会員に聞くと洗濯機とのこと。その巨大さから、管理するマットの枚数はどれほどかと想像しましたが向かいにあるマットなどの倉庫を見せていただき納得。

枚数はもちろん企業秘密ですが整然とならんだ棚に無数のマット、著名な店舗名の入ったマットもチラホラと見受けられました。今後はトイレ商材、トイレマットや抗菌加工のトイレ用品などに力を入れて行くとのことのお話。

玄関マットと言えば、店舗や事務所の顔といってもいい存在。インテリアとして会社の雰囲気を伝えつつ、靴の汚れまでしっかり落として、店内事務所内を清潔に保つ重要な役割を担う。

そのような商品を供給している“近江リース株式会社”さんは、企業を足元でしっかりと支えているの存在なのだと思わせていただきました。



▲お忙しい中、足立会員自ら会社の中を案内していただき、ありがとうございました。

2009年10月14日(水) Interview: 研修副委員長 近沢 正 Photo: 広報委員長 永田 康仁

## 第44年度 土屋杯ゴルフコンペ

とき：平成21年10月21日（水）

ところ：関ヶ原カントリークラブ 参加人数：24名



好天に恵まれた絶好のゴルフ日和の中、今年も恒例の「土屋杯ゴルフコンペ」が行われました。

土屋顧問をはじめ、特別会員の方々にもご参加いただき、それぞれに親睦を深め合いながら楽しくラウンドされていました。



▲会長による始球式



▲表彰式には土屋顧問にもご参加いただきました。  
みごと顧問賞を、山口特別会員が受賞されました。



▲写真左より、3位 土屋会員・土屋顧問  
優勝 高橋特別会員・準優勝 栗田特別会員・羽田会長

### ＜＜土屋杯ゴルフコンペ結果＞＞

優勝	高橋克弥特別会員
準優勝	栗田一美特別会員
3位	土屋光晴会員
5位（顧問賞）	山口道男特別会員
7位（CC賞）	山口猛会員
9位（会長賞）	河合孝浩会員
10位	川瀬知哉会員
15位	浅野信哉会員
20位	土屋嶋顧問
21位（特別会員賞）	羽田義慎人会員
BB賞	足立貴保会員
BBメーカー	平野宏司会員

おし  
らせ

## Information

### 委員会活動

- 第2回研修委員会（研修委員会）  
講師：岐阜経済大学 経済学部  
教授 鈴木 誠 先生  
とき……12月2日（水）  
19:00～21:00（受付：18:45より）  
ところ…岐阜経済大学  
6号館 1階 6102号室  
会費……500円  
※会場は、同封の別紙地図を参照してください。

### 合同忘年会（予告）

- 合同忘年会  
とき……平成21年12月11日（金）  
開会 19:00（受付 18:45より）  
ところ…駅前天近  
Tel 0584-81-3260  
会費……8,000円

### 9月ドネーション

- 大橋誠治 会員  
この度、タイに合弁で会社を設立、スタートしました。ちなみに、会社名はDMY Tec株式会社です。宜しくお願いします。
- 渡部弘幸 会員  
9/22、次男のサッカー少年団が県大会に出場しました。
- 羽田義慎人 会員  
10月例会を無事に終えることができました。ありがとうございました。

- 合同忘年会2次会  
ところ…クラブ天上  
会費……3,500円

※合同忘年会・2次会の出欠は、11月末に配信のメールにてお願いします。